

投 稿 規 定

1. 掲載された論文の著作権は秋田県産科婦人科学会に帰属する。
2. 論文の投稿は原則として本会会員に限る。会員外の投稿に関しては編集委員が著者として適切と判断し、かつ共著者に会員が含まれる論文については可とする。
3. 投稿論文は、産婦人科学を中心とし、原著、症例、総説、レビュー等で他誌に未発表のものに限る。
4. 論文は原則として和文とする。
5. 投稿原稿は編集会議において、その採否が決定される。
6. 論文の校正は筆頭著者、および編集委員が行う。
7. 投稿は下記宛にメールを送信する。

〒010-8543 秋田市本道1-1-1
秋田大学産婦人科学講座内
秋田県産科婦人科学会
秋田県産科婦人科学会誌編集委員会
Mail:nissanfu-nitibo@doc.med.akita-u.ac.jp

投 稿 要 領

論文の投稿は日本産科婦人科学会雑誌の投稿要領に準ずる。

1. 原稿は、パソコンを使用してA4サイズ縦長で、投稿する。
2. 論文の長さは刷上がりでは図表を含めて6頁以内とする。したがって実際の記述は、表題、所属、著者名を除きおよそ原著は23枚以内とする。
3. 原著論文の記述の順序は、次のようにする。表題、所属、著者名（以上英文も併記し、姓名はIchiro AKITAのように記述する）、概要（800字以内）、キーワード、緒言、研究（実験）方法、研究（実験）成績、考察、文献（25編以内）、図表、写真とする。
4. 図、表および写真は、別に添付し、図1、表1、写真1、のごとく順番に付し、原稿の右側の欄外に挿入すべき位置を明示する。
5. 図、表および写真は、パワーポイント、ワードに貼付し、上下を明示する。

カラーで投稿された図表については、カラー表示が必要と判断されるもののみ無償で掲載とする。白黒でも情報が正確に伝わると編集委員が判断する場合は、投稿者に確認のうえ白黒で掲載とする。

6. キーワードは英語とし、5語以内とする。
7. 単位、記号はm、cm、mm、 μ 、m μ 、g、mg、 μ g、l、ml、 $^{\circ}$ C、pH、N、M、Ci、mCi、 μ Ciなどとする。数字は算用数字を用いる。
8. 英語のつづりは米国式とする。
9. 文献の引用は論文に直接関係のあるものとどめ、本文引用順に並べ。文献番号を1.2.3……とつける。文献には、著者名全員と論文の表題を入れる。本邦の雑誌名は各雑誌により決められている略称を用い、欧文誌はIndex Medicusによる。
1. Hamilton AC, Waker JC Jr, Curt JS. Evaluation of chemotherapy in the patients with ovarian carcinoma. Am J

- Obstet Gynecol 1990 ; 142 : 934-8.
2. 坂本太郎, 佐藤英俊. 常位胎盤早期剥離の臨床的研究. 日産婦誌 1985 ; 31 : 86-90.
 3. 高橋 弘, 山本和夫. 腹式帝王切開術. 吉岡 保, 山内政治編現代産婦人科学Ⅱ 東京 : 秋田書店, 1981 ; 222-8.
 4. Watanabe J, Kagaya T. Chlamydia infection in Akita. In : Tanaka S, Takeshita F, eds. Topics in Gynecology. London : Excerpta Medica, 1992 ; 55-88.
 10. 本文中では引用部位の右肩に文献番号^{1) 2)}をつける。なお本文中に著者名を記載する場合、3 名以上の際には山川ら, Harris A, et al. と略す。

秋田県産科婦人科学会誌チェックリスト

チェックリストを記載する前に本学会誌の投稿規定・要領をよくお読み下さい。このチェックリストを
投稿論文とともに投稿して下さい。

一般規定

- __論文は表題、概要、緒言、研究方法、成績、考案、文献、図表の説明の順に記載する。
- __投稿は、メールで行う。
- __数字は算用数字を用いる。
- __英語のつづりは米国式とする。

__ 1 頁：表題の頁

- __ 3行84字を越えない。
- __著者の所属機関は記載する。
- __表題、著者、所属の英文名を記載する。
- __脚注印の使用順は *、**、†、‡の順とする。
- __論文の種類を欄外に朱書する。
- __ランニングタイトルは和文25字、英文40字を越えない（字間を含めて）範囲で記載する。

__ 2 頁：概要の頁

- __概要は800字以内で記載する。
- __Key Wordsは5語以内で英語とする。

__ 3 頁：緒言以降を記載する。

文 献

- __文献の記載は新しい頁で始める。
- __文献数を25編以内とする。
- __文献は本文引用順に並べ、文献番号を1, 2, 3, ……とつける。
- __文献には、著者名全員と論文の表題を入れる。本邦の雑誌名は各雑誌により決められている略称を用い、欧文誌はIndex Medicus による。
- __本文中では引用部位の右肩に文献番号¹⁾ ²⁾ ……をつける。

図 表

- __図表の説明は別紙に図1、表1のようにまとめ記載する。
- __図、表および写真は、パワーポイント、ワードに貼付して保存する。
- __原稿の右側の欄外に図表の挿入部位を明示する。